

里山公園の整備はどうなる?

市民との協働を掲げて整備中の竜田古道・里山公園には多くの高齢者ボランティアがかかわっている。全く無償のこの活動が未来永劫続くのであろうか?!

果実を育てるには時間もかかる! 夢のような計画はボランティアだのみ?

竜田古道の里山公園は、市の雁多尾畑にある。市民の憩いの場として現在整備中であるが、市は財政難といながら、夢のような計画をしている。

梅「ブルーベリー、レモンなど実のなる木を栽培して、将来的には収穫物を加工して販売し、障がい者のために役に立ちたい」というのだ。



柏原市ホームページより

梅の木にしても、育つには長い年月がかかる。世話をするボランティアの中心は高齢者であり、いつまでできるのだろうか。



嘱託職員とアルバイトで1800万円の人員費 ボランティア活動は全く無償?

ここで問題になるのが、人員費である。竜田古道の里山公園維持管理には、NPO法人柏原ふる里づくりの会に業務委託料250万円、3人の嘱託職員に616万円、8名のアルバイト賃金1238万円が予算にあがっている。嘱託やアルバイトにお金をもたらえる人がいる一方で、全くの無償で働いている人がいる。

財政難の柏原市民病院で一部の職員が給与アップ!?



柏原市民病院に勤める方から、ある議員にハガキが届いた。内容は職員の給料についてであり、「気にいった職員の給料を10月や12月の中途半端な時期に昇級させている」という驚愕の内容であった。経営難で多額の市民の税金が支払われ、職員みんなが3%の給料カットということになっているのに、一部の職員だけ、カットされないようになっていくという内部告発である。

早速市長にたずねたところ、「それはモチベーションを高めるための、能力給のアップであって、昇級させたわけではない」という回答であった。

しかし、財政難の柏原市にあって、いくらモチベーションを上げるためとって、内部告発されるような状況をつくっていいものであろうか。

柏原市はさらに職員の給料を下げる努力を続けるべきだ!

人口約7万5000人の市に副市長が2人は多すぎる

だいたい、人口約7万5000人の市に、副市長が2人もいるのは多すぎるのではないかと。副市長一人、教育長、水道管理者、病院管理者の4人で約8千万円ほどの人員費がかかっていると思われる。さしあたり必要でないと思われるポストは廃止すべきではないか。

また、柏原市役所にはタイムカードがないことも存じである。ある職員が、仕事中にタケノコ掘りに出かけたといううわさもある。

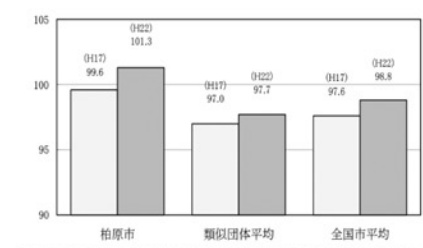
柏原市の職員給与は大阪府で3番目に高いというのに、これが本当なら情けなくて涙が出る。

みなさんの声 募集中です。



電話 072-977-5502
FAX 072-977-8782
〒582-0026 柏原市旭ヶ丘2丁目4番25号
info@change-kashiwara.com

(4) ラスパイレス指数の状況 (各年4月1日現在)



(注) 1 ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数である。
2 類似団体平均とは、人口規模、産業構成が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。
(参考) 地方自治体給与調査ラスパイレス指数 101.3 (平成22年4月1日現在)
(注) H22. 4. 1現在における団体の支給率と国基準の支給率により算出したもの。

柏原市ホームページより

はまうら佳子の元気になるコラム

東日本大震災の被災者の方々には、今なお、何を言葉にしていいかわかりません。しかし、今回のことを機に、久しぶりに日本人の「思いやり」の心をひしひしと感じています。

最近、藤原正彦氏の「大いなる暗愚」を読みました。藤原氏は数年前に話題となった「国家の品格」の著者です。ここで述べられているのが、日本がかつて「惻隱の国」と呼ばれていたこと。

惻隱とは、かわいそうに思うこと、同情するという意味で、かつて日本人は、負けた相手に対して敬意を払う国民性を持っていた。古くは日露戦争で活躍した乃木大将です。ロシア軍司令官のステッセル



の給与水準を示す指数である。◆近ごろ朝日新聞に発表された記事によると昨年4月現在で府内で3番目に高いのが柏原市(101.3)となっている。財政難といながら、柏原市の職員給与は大阪府トップ3の水準であり、国家公務員の水準(100)を超えているのである。◆さらに問題なのは、ここ10年間の人員費減少額(%)が、柏原市はわずか12.5%と、下げ幅は府内でも下から数えた方が早いという点だ。トップの堺町が、48.6%と大幅に下げているにもかかわらず、◆柏原市は、本給以外に支給された「地域手当」が高く、国から勧告され補正してあるのに、何故、ラスパイレス指数が101.3なのか? 総務省も地方公務員の給与について適正化に向けての努力を求めている。◆柏原市も大阪府のように思い切った改革をしてほしいものである。



ラスパイレス指数ということは、存じだろうか。国家公務員と地方公務員の給与水準を示す指数である。◆近ごろ朝日新聞に発表された記事によると昨年4月現在で府内で3番目に高いのが柏原市(101.3)となっている。財政難といながら、柏原市の職員給与は大阪府トップ3の水準であり、国家公務員の水準(100)を超えているのである。◆さらに問題なのは、ここ10年間の人員費減少額(%)が、柏原市はわずか12.5%と、下げ幅は府内でも下から数えた方が早いという点だ。トップの堺町が、48.6%と大幅に下げているにもかかわらず、◆柏原市は、本給以外に支給された「地域手当」が高く、国から勧告され補正してあるのに、何故、ラスパイレス指数が101.3なのか? 総務省も地方公務員の給与について適正化に向けての努力を求めている。◆柏原市も大阪府のように思い切った改革をしてほしいものである。